

## 2007学年度 米山奨学生面接試験 (2007.1.11 於:パルスプラザ)

米山奨学委員長 土谷 宗一(奈良大宮RC)

2007学年度の米山奨学生を選抜する面接試験が、昨年12月から1月にかけてブロック別に奈良・京都・福井・滋賀の順で行われました。

面接は各ブロック選考委員(ガバナー・ブロックの諮問委員・地区委員)があたり、面接者と控室担当に分かれて総合的な観察をおこなって地区の合格者を決定しました。

31名の採用に対して各大学から推薦された受験者は80名。推薦数を絞った関係から受験生は優秀な学生が多く、選考にはかなり時間をかけて苦労しました。

地区全体で合格者を絞って米山財団に報告。2月上旬には財団から大学あてに合否通知が出されます。同時期に各ブロック長(地区委員)から各クラブに世話クラブの依頼を行います。よろしくご協力をお願いします。

前年度からの継続受給者16名を加えて、2007学年度は地区全体で47名の留学生を世話することになります。

最後になりましたが、選考に携わって頂いたガバナー・パストガバナー・地区委員の皆さんには、体力的にも大変なご負担をおかけしました。あらためてお礼を申し上げます。



### 世界で活躍する米山学友たち



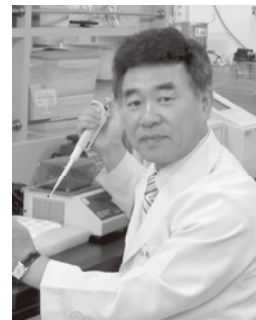
母国の中高生に奨学金を支給する団体を設立した  
ギリ・ラムさん  
(ネパール)



母国の子供たちに日本で集めた鍵盤ハーモニカを贈る  
ピーター・フェルナンドさん  
(スリランカ)



タイ最大の民間語学学校校長として、日本語・日本文化を教える  
パチャリー・チンプラサートスックさん  
(タイ)



韓国で障害児の教育生活施設を設立。研究者として開発した薬酒がAPEC首脳会議の乾杯酒に選ばれた  
鄭永基さん(韓国)



日本の企業で中国向けの化粧品の商品開発に奮闘する  
華彦臨さん  
(中国)

## 地区大会にむけて

地区大会実行委員会開催。大会役員はもちろん、各ホストクラブやコ・ホストクラブのメンバーが集合。準備にむけた熱心なミーティングがもたれました。

国際ロータリー第2650地区  
2006~2007年度

### 地区大会

2007年3月31日(土)~4月1日(日)  
於:国立京都国際会館(京都・宝ヶ池)

#### 第1日目 若者と語る会

特に青少年の昨今の事件、事故、いじめ、自殺にスポットをあて話し合いたいと存じます。

#### 記念講演

RI元理事 第2650地区特別顧問  
ロータリー日本財団会長 千 玄室

#### 第2日目 記念講演「国家の品格」

数学者、お茶の水女子大学教授 藤原 正彦氏



小西 博 大会委員長から、熱いメッセージが...